

患者さまへのお知らせ・お願い

ロビーコンサートのお知らせ

- ◆ 12月 3日(木) 遠藤 美香さん フルート演奏会)
 - ◆ 24日(木) 中川 順子さん・鈴木 寛一さん他(クリスマス・うたのコンサート)
- 中央棟1階会計前ロビーにて、19:00より開催いたします。30分間の演奏会です。是非、お越しください。
コンサート予定表は、各病棟掲示板および会計前ロビーにて掲載しております。
曲目につきましては、コンサート当日、会計前ロビーにて掲示いたします。ご確認ください。

年末年始の休診のお知らせ

- 12月29日(火)～1月3日(日)まで、年末年始休診となります。
- また、新年1月4日(月)は、15:00までの短縮診療となります。
- 1月4日の各科の初診・予約外診療受付時間につきましては、各科受付までお尋ねください。
- 12月28日(月)および新年1月5日(火)より、通常診療となります。

学会等の施設認定追加のお知らせ

この度、日本感染症学会による、連携研修施設として認定されました。
認定期間は、2014年2月28日までです。

患者さまからのご意見・ご要望

日々患者さまより頂きましたご意見・ご要望に関しては関連する部署の責任者に報告しております。改善すべき点や取り入れたほうが良いことなど出来る限り対応したいと考えております。ご意見の中で特に危険なこと、多くの方が希望していることを優先に対応したいと考えております。もちろん少数意見も対応させて頂いております。

前回に引き続き、今までのご意見の中で多くいただいたものや最近よくいただくご意見・ご要望を中心に改善策を掲載させていただきます。掲載されていない内容についても対応しておりますのでご了承ください。

今後もお気付きの点やご要望をお聞かせください。(= 進捗報告)

ご意見・ご要望	改善等
障害者用駐車スペース(中央棟)のマナーについて	『障害者用駐車スペースにパイロンをどけて一般者(マークのない車)が駐車している』、『夕方からやってくる「訪問(業者)」の中央棟利用を制限してほしい。』とのご意見をいただきました。 中央棟B3駐車場には、午前中、警備員を配置し、駐車誘導をさせていただいております。手帳をお持ちでない患者さまで、骨折等にて来院された場合、その時の空き状況によってはご利用いただくこともございます。ご理解くださいますようお願いいたします。 また、訪問業者の駐車場使用についてですが、中央棟駐車場の終日使用禁止および午前中の西棟駐車場の使用を禁止としています。訪問受付時に利用についての案内を再度徹底周知し、巡回を強化するよう努めます。
エレベーター内の清掃について	『エレベーター内にゴミ(血液のついた脱脂綿)が2日間、同じ所に捨ててあった。不衛生です。清掃はしていないのだろうか』とのご意見をいただきました。 エレベーター内の清掃は、平日朝夕(1日2回)行っております。日曜、祝日は行っていません。警備員の院内パトロール時にエレベーター内をチェックするなど、点検を強化します。また、外来エリアのエレベーターホールに専用のゴミ箱の設置等、検討を進めていきます。

編集後記

北風が厳しい季節になりました。皆さま、如何お過ごしでしょうか?寒くなってくると街中を賑やかなイルミネーションが彩ります。最近のイルミネーションはLEDを使用し色鮮やかでシャープなものとなっています。このLEDなのですが、人類が手に入れた第4の明かりとして期待されているそうです。第1の明かりがろうそく、第2が電球、第3が蛍光灯だそうです。日本で開発された青色LEDのおかげで白い光を作ることができ照明として使用できるようになったそうです。LEDは消費電力も少なく、寿命も長いといことばかりですが、クリスマスツリーを彩るイルミネーションは昔ながらの豆電球に温かみがあるとと思うのですが、皆さまは如何でしょうか?
広報委員会 委員 守屋 克之

北部病院だより 第57号
平成21年12月 8日発行
発行責任者 田口 進(昭和大学横浜市北部病院長)
編集責任者 島田 誠(広報委員会 委員長)
発行 昭和大学横浜市北部病院
〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1
電話 045-949-7000(代表)
URL : <http://www10.showa-u.ac.jp/~hokubu/>
北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』が参照できます。

北部病院だより 第57号

第57号【2009/12/08 発行】

発行者：昭和大学横浜市北部病院

巻頭言

「愛」
麻酔科 准教授 岡本 健一郎

イベント情報

2009トライアソンの横浜大会救護支援参加
平成21年度上半期教職員表彰式
平成21年秋季公開講座
新型インフルエンザ情報・安全管理情報
外来患者さまアンケート集計速報
医師の配属・異動・退職
外来担当表
患者さまへのお知らせ・お願い
ロビーコンサート



街の樹木もすっかり色づきました。

巻頭言

「愛」



麻酔科
准教授
岡本 健一郎

2005年の「今年の漢字」で「愛」が選ばれ、清水寺の貫主により揮毫されていたのが記憶に新しい。2009年もまたNHK大河ドラマ「天地人」で有名になった直江兼続の兜の前立に「愛」という字をあしらっていたことが話題になり、次いで鳩山首相の掲げる「友愛精神」が話題になった。毎年、何らかの形で「愛」が顔を出し、普遍的なテーマではあろうが、正面切って語られることは少ない。日本人は自分の気持ちを露骨に表出することをよしとしない傾向があり、愛の重要な要素であろう相手に対する気遣い、思いやりをそっと行動で示すことが多いのであろう。

約2年前に北部病院に来て、初めて緩和ケアに従事するようになったが、外来や病棟でターミナル期のいろいろな夫婦や家族に接して、家族愛や夫婦愛について考えさせられる機会が増えた。

ある時期、緩和ケア病棟に昔ながらの典型的なタイプの日本人の男性で、比較的無口でありながら、老妻への思いやりが垣間見える患者さんが入院していた。患者さん本人は俳句が趣味で、大鶴のお弟子さんや仲間が緩和ケアの部屋に集まり、夫婦で対応されていた。

入院中に一度だけ、痛みが強くなったときに「もう終わりにしたい」とおっしゃったことがある。痛みは人間の尊厳を損なうものだとして改めて認識を強くしたが、再度、疼痛コントロールが出来てからは朝から晩まで一生懸命看護されている妻をおもむくように二度と弱音ををはかれなかった。

この患者さんの誕生日に、病棟スタッフそれぞれが五七五の俳句、川柳をつくって祝福しようということになり、私も却って、全くの素人の気楽さから一首ひねり出した。病気に負けず、弱音を口にせず、ひたすら時間の限りに俳句を詠み続けている姿にエールを送りたく、恥ずかしながら、しかし真心を込めて「寒風に 白き水仙 凜と立つ」と贈ったところ、患者さん本人から返歌に「夕影をまとひ 欄田の 稲架(はさ)ふたつ」といただいた。心の中の不安と戦いながら、自分の現状を觀察し、しかし一人ではないんだ、妻もいるんだという気持ちが伝わってきて、ここに至るまでの夫婦関係に思いをいたし、ほのぼのとした夫婦愛を感じたものである。残念なことに、結局、誕生日を迎えた数日後にこの患者さんは眠るように旅立たれた。この夫は幸せだったのではないかとと思うが、妻の悲しみ様をみて、立ち直るのを切に願うものである。

いろいろな夫婦、家族をみていると、日頃からの関係がターミナル期のこういう時に出てくるのだと思うと、普段から身内だからこそ、相手に対する気遣い、思いやりを忘れてはならないと感じるものである。人間というものはとりわけ自分が体調面だけではなく、社会的な面も含め、調子が良く、元気なときこそ、気をつけなければならない。夫婦、家族に限らず、相手を思いやる配慮が一番欠ける時期でもあり、自省することが少なくなる時期でもあると思われるからで、自戒するところである。

作業療法士の藤原茂氏が出ていたテレビ番組で、ある患者さんがこの病気になったからいろいろなことに気付くことができ、そういう意味でこの病気になって良かったと思っていると語っていた。とても感動的な言葉であったが、医療者であるならば、自分はそういった病気にならずとも人の痛みや苦しみに気付くだけの感性を持ちたいし、持たねばならないと考える。感受性を研ぎ澄まし、相手を思いやる気持ちをどれだけもてるかということが、医療側の関心事だけではなく、患者さん本人が一番悩んでいることは何かと確認する姿勢につながるというものである。

北部病院に来るまでに四半世紀ペインクリニックに従事し、痛みをもつ患者さんとはとりわけ精神的、社会的な様々な問題が関与することから、そこを考慮しなければならなかったことが、現在、役立っていると感謝する日々であり、それを理解する後進を育てていきたいと切に願うものである。

北部イベント

2009トライアスロン世界選手権 横浜大会救護支援参加

8月22日から23日の日程で山下公園前を中心に開催された2009トライアスロン世界選手権シリーズ横浜大会(1.5kmの水泳・40kmの自転車・10kmのマラソンを順に行う複合競技)・世界キッズトライアスロン大会・世界子どもスポーツサミット in 横浜に、北部病院から医師3名・看護師12名の計15名で救護支援班として参加しました。

今年は記念すべき横浜開港150周年と重なることもあり、水泳は山下公園から飛び込む形でスタート、自転車コースには赤レンガ倉庫が含まれるなど、コース設定は例年とは雰囲気異なる素晴らしい横浜らしいものとなりました。

初日は、快晴で最高気温32℃、熱中症で倒れる選手が出ることが想定されていました。いざ、レースが始まると、予想に違わず、数名の選手が熱中症を発症し、私たち救護班は対応に追われました。ゴール手前のコース上で熱中症となり、担架での搬送が余儀なくされる選手もありました。また救護班の対応は選手のものに限らず、選手の応援に来ていて蜂に刺されたお子さんの処置を行うなどという初日を終了しました。

2日目午前男子レース、午後はキッズレースが開催されました。初日同様、天候は快晴に恵まれ、子供たちのレースには若干の不安はありましたが、軽い熱中症の選手に対する処置のみで大きな事故もなく無事終了となりました。救護に参加された耳鼻咽喉科の先生方・救急病棟や集中治療室等の看護師の皆さんお疲れさまでした。

はてさて、ここまで当院スタッフで構成する救護班がトライアスロン横浜大会にて活躍！と紹介させていただいたのですが、何故、北部病院から救護班が参加したの？北部病院とトライアスロンの関係は何？？と思われる方もいらっしゃるかもしれません。

当院から参加した理由は、本年1月に中田前横浜市長と昭和大学小口理事長が会談しました。その際、横浜開港150周年記念事業に医療分野での協力を約束したことからでした。5月に開催された世界卓球選手権と今回のトライアスロンに協力参加させていただきました。



トライアスロン選手権会場、実際に救護テントにて活動している光景



救護班として活躍した当院のスタッフ

平成21年度上半期教職員表彰式

北部病院には、毎年2回(上半期・下半期)、病院の業績や改善に特に功績のあった職員、地域貢献等、他の職員の模範となった診療科・部門・個人を表彰する制度があります。

この制度は、昨年度(平成20年度)から開始され、今回で3回目となります。表彰の対象者は、申請制(自薦・他薦)であり、募集期間中に申請された対象者を、病院長をはじめとする表彰者選考委員会にて選出いたします。

今回も選考委員会が設置され、選考の結果、地域中核病院としての北部病院の機能をさらに向上させる貢献をした、がん診療連携拠点病院申請準備委員会および、定期手術から緊急手術まで、昼夜を問わず病院に貢献された麻酔科の2つの団体が選出されました。

10月15日に、病院運営委員会の会場にて、表彰式が敢行され、がん診療連携拠点病院準備委員会より代表の坂下暁子准教授(内科)および麻酔科を代表して世良田和幸教授が、病院長より賞状等を授賞されました。

今後も、職員の努力・貢献を病院として感謝し、全教職員へその頑張りを報告して、職員が勤務意欲を高められるよう、より良い病院、より良い勤務環境を築けるよう努めていきます。

参考までに、平成20年度上半期表彰団体は、整形外科と手術室の2団体、下半期は、医療情報部と管理課中村氏の1団体・1個人が授賞となっています。



がん診療連携拠点病院準備委員会代表 坂下准教授 賞状授与風景



麻酔科 世良田教授 授賞挨拶風景

外来担当表

外来予定は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。

平成21年12月1日改定

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
呼吸器センター	鹿間裕介(初診)		中島宏昭(紹介初診)		神尾義人(初診)	鹿間裕介(再診)	笠原慶太(初診)		北見・澁谷(初診)		医局員(初診)	
消化器センター	林武雅(予)	大塚和朗	田中淳一		和田祥城	和田祥城	里館均	里館均	大塚和朗	大塚和朗	医局員	
循環器センター	伊藤篤志(心臓血管外科)	黒子洋介(血管外科)	山下賢之介(先天性心疾患)		伊藤篤志(心臓血管外科)	富田英(先天性心疾患)			伊藤篤志(心臓血管外科)	富田英(先天性心疾患)		
メンタルケア(初)	堀宏治(精神全般認知症)	堀宏治(物忘れ初診)	板垣太朗	板垣太朗	工藤行夫(精神全般統合失調症)	工藤行夫(精神全般統合失調症)	西岡玄太郎	西岡玄太郎	吉益晴夫	吉益晴夫		伊川太郎
メンタルケア(再)	富岡大	青木麻梨	石部 稜		堀宏治	堀宏治	吉益晴夫	吉益晴夫	工藤行夫			菊地 優
内科(22-5)		高橋 健(内科腎臓)										
内科(23-2)	吉田典世(内科)	山本真寛(内科)		土屋静馬(内科)	菊嶋修示(循環器不整脈)	菊嶋修示(循環器不整脈)	土屋静馬(内科)	武重由衣(内科)	菊嶋修示(循環器不整脈)			菊嶋修示(循環器不整脈)
内科(23-3)	衣笠えり子(内科腎臓)	福井俊哉(記憶認知)		戸嶋洋和(内科)	衣笠えり子(内科腎臓)	衣笠えり子(内科腎臓)	坂下暁子(内科血液)	坂下暁子(内科血液)	中村裕紀(内科神経)	川崎仁志(内科神経)		医局員
内科(23-5)	坂下暁子(内科血液)	坂下暁子(内科血液)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	三代川童雄(内科消化器)	吉田典世(内科)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	医局員	三代川童雄(内科消化器)
内科(25-1)	井上 学(内科神経)		小林功治(内科)		井上 学(内科神経)		和田幸寛(内科)		滝西安隆(内科)			大野恭史(内科)
内科(25-2)		井上 稜(内分泌・代謝)		竹島亜希子(内科)	木村 聡(内科・感染症)				小林功治(内科)			医局員
内科(25-3)	田口 進(内科消化器)	成島道昭(内科)	和田幸寛(内科)	中山文義(腎)(第1火休診)			田口 進(内科消化器)		竹島亜希子(内科)			渡邊浩之(1,3)(内科)
内科(25-5)	荻原 徹(糖尿病・内分泌)		嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	荻原 徹(糖尿病・内分泌)		嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	荻原 徹(糖尿病・内分泌)			荻原 徹(糖尿病・内分泌)
内科(25-6)		伊東友弘(内科腫瘍)	山崎貴博(内科神経)	大野恭史(内科)	女性専門外来(予約のみ)		滝西安隆(内科)	緒方浩頭(内科腎臓)	成島道昭(内科)			緒方浩頭(内科腎臓)
内科(25-7)	宮下耕一郎(内科)	宮下耕一郎(内科)	辻 正富(糖尿病・内分泌)	辻 正富(糖尿病・内分泌)	伊藤英利(内科腎臓)	伊東友弘(内科腫瘍)			伊藤英利(内科腎臓)			辻 正富(糖尿病・内分泌)
小児科	梅田 陽	神経外来	梅田 陽	乳児検診	北澤重孝	心臓外来	梅田 陽	成育外来	梅田 陽	乳児検診		医局員
小児科	富永牧子	予防接種	松岡 孝	フォローアップ 外来	梅田 陽	腎臓外来(1,3,4)	澤田まどか	アレルギー-外来	松岡 孝	フォローアップ 外来		澤田まどか
小児科	北澤重孝		北澤重孝	血液内科(4)心理相談	富永牧子	心理相談	井上真理	口腔発達(2,4)	藤巻孝一郎	上村茂(心臓)		西岡貴弘
小児外科		鈴木孝明		大橋祐介		五味 明	心理相談	大橋祐介			杉山彰英	鈴木孝明(奇)医局員(偶)
皮膚科(初16-3)	保坂浩臣		宋 寅傑		上岡なぎさ		保坂浩臣		宋 寅傑			医局員
皮膚科(再16-1)	上岡なぎさ	外科手術	奥村恵子	外来手術	医局員	外科手術	医局員	外来手術	上岡なぎさ	外来手術		医局員
皮膚科(再16-2)			保坂浩臣		奥村恵子		奥村恵子		保坂浩臣			
外科	中村明央(第3以外)	中村明央		杉本啓一(3)	新井一成		新井一成	井関雅一(偶)岩波正英(3)	中村明央	岩波正英(第2,4)		中村明央(奇)新井一成(偶)
外科			福成信博		山崎智巳			兼坂 茂(予約のみ)	福成信博(1,2,3,5)	中村明央		梶澤由博(1,3)山崎智巳(偶)
外科	福成信博(1,2,4初)											
形成外科	大塚尚治	ヒ-リング	【手術日】		小原英里		手術日		大塚尚治	信太(1,5)大塚(3)小塚(2,4)		
緩和ケア(麻酔科)(22-6)		岡本健一郎(事前予約制)					岡本健一郎(事前予約制)			岡本健一郎(事前予約制)		
脳神経外科(初再診)		小林信介	池田尚人(予約のみ)	【手術日】					藤島裕丈			医局員
脳神経外科	池田尚人	池田尚人(診断書外来)	紹介状・外傷のみ(初)	【手術日】	池田尚人	池田尚人	松本浩明	松本浩明	池田尚人	医局員		医局員
整形外科	医局員	逸見範幸	医局員(初)	川崎恵吉	医局員	中村正則	医局員	三雲 仁	医局員	尾又弘晃		医局員
整形外科		装具診予約のみ	三雲 仁	米屋恭右	逸見範幸	装具診予約のみ	三雲 仁	古梶(2,4)	逸見範幸	骨粗鬆症外来(2,4)		医局員
整形外科	米屋恭右		西山嘉信(予)		尾又弘晃		福垣克記	松岡 彰	中村正則			
整形外科	川崎恵吉		大下優介				川崎恵吉		大下優介			
産婦人科(初診)(12-7)	佐々木康(吉江/新城)		高橋 諱		高橋 諱		小塚/安藤(吉江正紀)		小川公一			医局員
産婦人科(12-1)	宮上 哲		小川公一		佐々木康		佐々木康		吉江正紀			
産婦人科(12-6)	特中真由美				遠武/前田		安藤直子		安藤直子			
産婦人科(12-8)	小川公一		佐々木康	特殊診予約のみ	吉江正紀		高橋 諱		新城 梓			特殊診予約のみ 特殊診予約のみ 医局員
産婦人科(12-6)	特中真由美		安藤直子		遠武/前田				宮上 哲			
泌尿器科(初診11-1)	永田将一		医局員	丸山邦隆(予約のみ)	奥村太輔		井上克己	駒田智子(予約のみ)	島田 誠			医局員(初再診)
泌尿器科(再診11-3)	島田 誠	島田(女性外来予約のみ)	奥村太輔		井上克己		永田将一		椎木一彦			
泌尿器科(検査11-5)			術後1ヶ月診									
眼 科	岡本幸子	特殊診(岡本)	小池正直	特殊診(岡本)	後藤洋平		小池正直	特殊診(小池)	後藤洋平			小池正直(奇)南 雅之(偶)
眼 科	南 雅之		南 雅之	特殊診(南)	岡本幸子		後藤洋平	特殊診(後藤)	南 雅之	特殊診(南)		岡本幸子(奇)嶋田撰也(偶)
眼 科	嶋田撰也	特殊診(嶋田)	岡本幸子				嶋田撰也	特殊診(嶋田)	嶋田撰也			後藤洋平(偶)
耳鼻咽喉科13-1	門倉義幸(初診)	腫瘍甲状腺外来予約のみ	医局員(初診)		医局員(初診)		篠 美紀(初診)	楠橋幸民(再)	医局員(初診)			医局員(初診)
耳鼻咽喉科13-2	山田良宣(再)		高橋 郷(再)				門倉義幸(再)2,4 予約のみ	門倉義幸(再)2,4 予約のみ				
耳鼻咽喉科13-3	篠美紀(再)						鈴木美雪(再)					
耳鼻咽喉科13-3							補聴器外来K 予約のみ		補聴器外来N 予約のみ			

放射線治療の外来日は、月火木金： 隔週2医師です。

リハビリ科外来日は、火曜日午後： 高野英寿医師です。

奇-奇診週

偶-偶診週

数字-診察日第




通 限-限定

医師の配属・異動・退職








新規配属医師

【～12/8】

【他病院より】

 鈴木 孝明 (こどもC) 平成7年 昭和大卒	 澤田 成彦 (消化器C) 平成17年 徳島大卒	 畑 英行 (消化器C) 平成15年 埼玉医科大卒
---	--	--

【附属病院より】

 遠武 孝祐 (産婦人科) 昭和大学医学部 産婦人科学教室より	 前田 雄岳 (産婦人科) 昭和大学医学部 産婦人科学教室より	 奥村 恵子 (皮膚科) 昭和大学医学部 皮膚科学教室より
 山崎 貴博 (内科) 昭和大学医学部内科学教室 (神経内科学部門)より	 布山 正貴 (こどもC) 昭和大学医学部 小児科学教室より	 大戸 秀恭 (こどもC) 豊洲病院 小児科より
 川原 昭久 (整形外科) 藤が丘病院 整形外科より		

【院内配置転換】

澁谷 泰弘 (救急センター)	呼吸器センターへ)
細谷 寿久 (消化器センター)	救急センターへ)
林 武雅 (救急センター)	消化器センターへ)
松岡 彰 (整形外科)	救急センターへ)

【長期出張終了】

小林 泰俊	塩飽 洋生	児玉 健太	和田 祥城	久行 友和	三澤 将史
久津川 誠	大本 智勝 (以上8名、消化器C)				
前田 智子 (泌尿器科)					

異動・退職医師

【～12/1】

【長期出張】

垣本 哲宏	池田 晴夫	須藤 晃佑	林 靖子	堀越 邦康	林 武雅
					(以上6名、消化器C)
小川 雄一郎 (泌尿器科)					

【転出】

塚田 大樹 (医学部小児科学教室へ)	玄 良三 (医学部外科学教室(胸部心臓血管外科学部門)へ)
河面 有倫 (藤が丘病院脳神経外科へ)	原田 遼 (藤が丘病院 整形外科へ)

【退職】

杉山 彰英 (こどもC)	椋澤 由博 (外科)	栗城 亜具里 (産婦人科)
椎木 一彦 (泌尿器科)		

診療統計

2009年8.9.10月統計データ()内は1日平均

診療実日数 入院・・・31日(8月)・30日(9月)・31日(10月)

外来・・・26日(8月)・23日(9月)・26日(10月)

	外来患者数	入院患者数	救急搬送数	手術件数
8月	32,870人(1,264.2人)	17,339人(559.3人)	288件(9.3件)	602件(28.7件)
9月	31,406人(1,365.5人)	16,511人(550.4人)	277件(8.9件)	573件(30.2件)
10月	33,194人(1,276.7人)	17,220人(555.5人)	362件(11.7件)	560件(26.7件)

北部イベント

平成21年 秋季公開講座

今年度も、『暮らしと健康』をメインテーマとし、『がんに負けない～いろいろながん治療～』というプログラムで公開講座を開催しています。

秋季公開講座を10月24日(土)に開催しました。

今回は、放射線科 馳澤憲二准教授による『放射線治療～最新の放射線治療～』および消化器センター 大塚和朗准教授による『内視鏡治療～消化器内視鏡によるがん治療～』の2つの演題で開催しました。

馳澤准教授より、放射線治療や照射という言葉を見聞きすると何となく、怖い、辛そうというイメージが脳裏をかすめませんが、細胞を焼くわけではないので治療中は無痛であること、また現在の放射線治療はSRT(定位放射線治療)等の進歩により、局所的に手術と同等の効果が得られることの話がありました。続いて、皆さんが心配されることに副作用のことがあげられると思います。しかし、管理された放射線治療と原発などの事故や戦争等による放射線の被曝とは根本的に異なるという説明がありました。放射線治療の特徴は機能と形態を温存しながら治療を行なえることで、QOLを落とすことなく治療可能な点など放射線治療の優位性についての説明があり、これからの展望について、がん治療の目指すところをお話いただき終了となりました。



大塚准教授からは、消化管がんの診療について、早期発見が完治のカギであり、そのために種々の検査により、がんの性質や状態、患者さまの状態を把握し、治療方針をたてることから始まると、講演が始まりました。そして、表題の通り、内視鏡診断の進歩により、より早期の診断、より正確な診断が可能になったことの話がありました。機器の進歩(画質の向上や今まで見えなかったものを見る新技術の開発等)や観察方法の進歩など、より正確に診断が可能となった背景を具体的に説明しました。例えば、検査を受けるための説明にあたって、侵襲が最小の治療です、と言われても、何がどのように痛みが少ないのかわかりません。その点について、3種の切除術について具体的な解説がありました。そして、<がんを防ぐための12か条>についての説明があり、秋季の公開講座が終了となりました。

次回は来年度春季に開催を予定しております。今年度、春季・秋季にご参加された方の参加時配布アンケート等をもとに、皆さんがお聞きになりたい講演内容等、開催の詳細について、院内教育委員会が中心となって検討を進めております。次回の内容が決定しましたら、病院ホームページや病院だより、広報よこほまなどで、お知らせいたします。



病院からのお知らせ

中央棟1階外来 防寒タオルケットの設置

中央棟1階にあります診療科を受診される患者さまへ。

正面玄関や西口の開閉の際、外気(冷氣)が外待合に入ることがあります。

膝掛け用タオルケット(薄いピンク色)を各診療科受付に設置を開始いたしました。お気軽に受付へお声掛けください。また、不要になった際は、各科受付までお戻しく下さい。

病院からのお知らせ

新型インフルエンザ関連情報

全国的に感染者数がピークとなっています。感染予防には「手洗い・うがい」がもっとも有効ですので、適宜なさることをお勧めします。また、病院では感染防止のため、医療スタッフはマスクを着用し勤務しております。ご理解のほどお願い申し上げます。また、ご来院された方に安価で手軽にマスクをご購入いただけるよう、自動販売機を院内に3箇所(中央棟1階正面玄関・地下1階時間外入口・西棟2階)に設置しております。(1包2枚入100円)

インフルエンザかなと思ったら・・・

当院では、インフルエンザを疑う症状(38以上の発熱など)がある方については、他の患者さまへの感染防止のため、特別な診察室をご案内する場合がございます。正面入口入ってすぐの総合案内(時間外は、中央棟B1階・救急センター受付)にご相談ください。

新型インフルエンザワクチン予防接種情報

厚生労働省による国民の皆さまへの接種計画により、ワクチン供給に制限があります。そのため、当院では一般患者さまへの新型インフルエンザワクチン予防注射を実施しておりません。

なお、厚生労働省指定の基礎疾患に関して当院かかりつけの患者さまについては、他院でワクチン接種が受けられるよう「優先接種対象者証明書」(無料)を発行しております。証明書をご希望される方は、おかけの診療科医師にご相談ください。(詳しくは厚生労働省ホームページなどをご参照ください。)

また、「接種を優先とする基礎疾患」に該当する方や**妊婦さん**については、当院スタッフから希望の確認をさせていただきます。ワクチン接種を実施しております。

以上の通り、新型インフルエンザワクチン予防接種は、色々と制限が多くご協力をお願いする事が多くございますが、ご理解のほどお願い申し上げます。

北部病院の医療安全活動

11月21日に、AED(自動体外式除細動器)の不具合について、マスコミで報道がされました。

読売新聞が報じた内容は以下の通りです。

今年4月、奈良県内の老人ホームで倒れた80歳代の女性に使用した際、放電せず、女性はその後死亡。この機器には故障を自動探知する装置も内蔵されていたが、ソフトウェアの不具合で作動していなかった。

製造メーカーでは、これまでに国内外で2件の不具合があったと発表。上記の事例において、AEDの不具合と死亡の因果関係は不明としている。製品名・・・カルジオライフ(米国製)

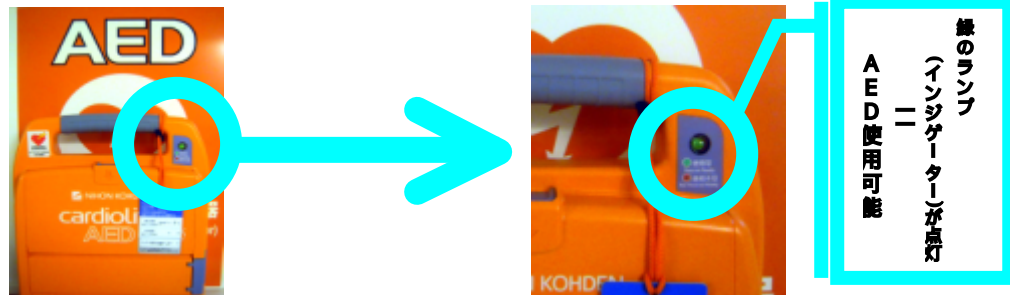
AEDとは：心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態(心室細動)になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。

現在、公共施設やデパートなど、あらゆる場所でAEDが設置されているのを目にします。当院においても、総合案内の隣(中央棟1階)を始めとして、外来エリアを中心に5台のAEDを設置しております。見かけられた方も多いかと思えます。

当院で採用しているAEDは、不具合があったと報道されたAEDと同じものです。

そこで、日々、当院で行っている点検方法や報道後に講じた対策について、ご案内いたします。

安全活動のスローガンは、『AED(自動体外式除細動器、毎日点検、緑・点灯ヨシ!!!)です。』



当院ME室(臨床工学技士さん)の安全確認活動

- ・ 毎日、インジケータの確認 「みどりランプ ヨシ！」
- ・ 専用チェッカーを使用しての点検 (12月末より開始)

この安全活動を紹介したポスターを、中央棟1階売店脇の掲示板に掲示しています。

こちらはカラー版の掲示物ですので、緑のランプ等確認されやすいと思います。是非、ご確認ください。

外来患者さまアンケート集計速報

当院では、年に2回、外来患者さま満足度調査(外来アンケート)を実施しております。

今回は、10月26(月)～30日(金)の1週間外来患者さまにアンケートをお願いし、454名の患者さまにご協力をいただきました。

患者さまからの直のお声を伺うことで、スタッフ一同真摯に受け止め、今後の改善の課題とさせていただきます。患者さまが当院の提供している医療に対してどの程度満足されているのか、日頃お思いになられていること、感じられていることをお聞かせいただきました。今回のアンケートの集計を報告させていただきます。

アンケート配布場所 中央棟1階再来受付機・会計機付近 および 中央棟2階再来受付機付近
アンケート配布時間 午前9時～午前11時30分

<アンケート結果>

【患者さまに関する事】

性別	男性・・・45.2%	女性・・・53.7%	無回答・・・1.1%						
来院方法	電車・・・31%	徒歩・・・10%	バス・・・17%	自家用車・・・34%	その他・・・7%	無回答・・・1%			
年齢層	20歳未満・・・3%	20歳代・・・3%	30歳代・・・9%	40歳代・・・13%	50歳代・・・10%	60歳代・・・20%	70歳代・・・27%	80歳以上・・・8%	無回答・・・6%

【今回の診察に関する事】

かかりつけ医の有無	いる・・・66%	いない・・・30%	無回答・・・4%			
来院回数	診(紹介状あり)・・・5.5%	初診(紹介状なし)・・・3.7%	再診・・・87.2%	無回答・・・3.5%		
予約の有無	約あり・・・85.7%	予約なし・・・12.6%	無回答・・・1.8%			
診察までの待ち時間	30分以内・・・19.2%	60分以内・・・27.5%	90分以内・・・16.3%	120分以内・・・9.4%	120分以上・・・24.0%	無回答・・・3.5%
実際の診察時間	3分以内・・・11.0%	5分以内・・・36.3%	10分以内・・・29.1%	15分以内・・・11.5%	30分以内・・・5.3%	無回答・・・6.8%
待ち時間を過ごすに当たり、必要と考えるもの	テレビ・・・13.8%	本・雑誌・・・26.5%	混雑状況が分かるシステム・・・33.1%	喫茶コーナー・・・13.1%	その他・・・6.0%	無回答・・・7.5%
診療内容の満足度	満足・・・39.0%	やや満足・・・20.3%	ふつう・・・28.9%	やや不満・・・6.6%	不満・・・3.1%	無回答・・・3.1%

【スタッフの接遇やマナーに関する事】

診察した医師の説明や対応について	満足・・・43.2%	やや満足・・・19.4%	ふつう・・・21.1%	やや不満・・・5.7%	不満・・・1.1%	無回答・・・9.5%
看護師の説明や対応について	満足・・・39.0%	やや満足・・・16.7%	ふつう・・・26.2%	やや不満・・・1.8%	不満・・・0.9%	無回答・・・15.4%
検査をした職員の説明や態度について	満足・・・34.6%	やや満足・・・15.2%	ふつう・・・21.1%	やや不満・・・1.8%	不満・・・0.7%	無回答・・・26.7%
受付・会計窓口の職員の説明や態度について	満足・・・30.0%	やや満足・・・17.4%	ふつう・・・35.9%	やや不満・・・3.1%	不満・・・1.3%	無回答・・・12.3%

【サービスや備品・設備に関する事】

患者用ロッカーの設置があったら利用しますが	利用する・・・26.7%	あったら便利だと思う・・・34.4%	どちらとも言えない・・・19.2%	無回答・・・10.6%
喫茶室があれば利用しますが	利用する・・・60.6%	利用しない・・・10.6%	どちらとも言えない・・・19.2%	無回答・・・9.7%
ブックワゴンの利用について	利用したことがある・・・20.5%	利用したことがない・・・55.9%	ブックワゴンの存在を知らない・・・13.9%	無回答・・・9.7%

今回のアンケート集計結果につきましては、中央棟1階中央掲示板(レントゲン受付隣)にも掲示しております。円グラフでの集計結果報告となっております。